

## ★大会の招請

AAPSOの書記局から第11回大会を11月14～16日にモロッコでおこなうことを決めたとの連絡がきました。それによると決定をした会議には、ハディディ議長、ヌリ書記長のほか、モロッコ、エジプト、スウェーデンの連帯委員会とAAPSO書記局の国際部員が参加しました。モロッコからの主催地を引き受けたいと提案を歓迎し、アラブ世界や国際的規模でモロッコが果たしている役割の重要性を確認したとしています。モロッコは2年前の10回大会の主催国となり、日本AALAからは野本事務局長が参加しました。

大会のスローガンは「平和と連帯は持続的発展の柱だ」で、議題は次の3つだとしています。

- 1、 人民の権利を奪い、国家建設を妨害することで問題を清算しようとする策謀に直面しているパレスチナ問題
- 2、 分割、分解の企てにたいして国民国家と体制、領土をどう守るか
- 3、 経済の持続的な発展、貿易戦争や新冷戦、軍拡、国際緊張をいかに緩和するか、など。

(以上)